

平成29年度

# 一般選抜 学生募集要項

## 出願期間

前期日程・後期日程共通  
平成29年1月23日(月) ~ 2月1日(水) (必着)

## 試験期日

前期日程 平成29年2月25日(土)

◎都市教養学部 都市教養学科(人文・社会系、法学系、経営学系A区分)

前期日程 平成29年2月26日(日)

◎都市教養学部 都市教養学科(経営学系B区分、理工学系)

◎都市環境学部

◎システムデザイン学部

◎健康福祉学部

後期日程 平成29年3月12日(日)

◎都市教養学部 都市教養学科(人文・社会系、経営学系、理工学系)

◎都市環境学部

◎システムデザイン学部

◎健康福祉学部

## 試験場

前期日程・後期日程共通

◎全学部……………南大沢キャンパス

# 首都大学東京

# 目 次

I 首都大学東京のアドミッションポリシー	1
II 募集人員	6
III 選抜方式	7
IV 出願資格	7

## 前期日程

I 出願について	
1 入学願書受付期間等	8
2 出願書類等一覧	8
3 出願上の注意	10
II 選抜方法	
1 第1次選抜	11
2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付	11
3 第2次選抜	11
III 最終合格者の発表	
1 合格者の発表	14
2 合格通知書及び入学手続書類の郵送	14
IV 入学手続の方法	
1 入学手続期間等	14
2 提出書類	15
3 入学料及び授業料	15
4 注意事項	15
V 追加合格	16
VI 別表第1（前期日程試験）	17
大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等	
VII 別表第2（前期日程試験）	26
第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点	

## 後期日程

I 出願について	
1 入学願書受付期間等	27
2 出願書類等一覧	27
3 出願上の注意	29
II 選抜方法	
1 第1次選抜	30
2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付	30
3 第2次選抜	30
III 最終合格者の発表	
1 合格者の発表	32

2 合格通知書及び入学手続書類の郵送	32
IV 入学手続の方法	
1 入学手続期間等	33
2 提出書類	33
3 入学料及び授業料	33
4 注意事項	34
V 追加合格	34
VI 別表第1（後期日程試験）	35
大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等	
VII 別表第2（後期日程試験）	42
第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点	

## 共通編

I 入学考査料の振込みについて	43
II 受験上及び修学上配慮を希望する者の出願	43
III 出願書類記入上の注意	44
IV 個人情報の取扱いについて	47
V その他	47
入学後のコース決定・選択について	49
学生寮案内	50
入学料及び授業料減免制度について	51
東日本大震災又は熊本地震被災者に対する 入学考査料、入学料及び授業料の減免措置について	52
第2次学力試験受験者に対する入試成績の開示について	53
平成29年度 首都大学東京入学試験日程表	55
試験場への交通案内	56
同封書類一覧	裏表紙
出願前にもう一度	裏表紙
問合せ先	裏表紙

## I 首都大学東京のアDMISSIONポリシー

首都大学東京では、十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求めます。

- ・ 知的好奇心にあふれ、未知のものにチャレンジする人
- ・ 独創的な発想に富み個性豊かな人
- ・ 人とかかわりを大切にし、社会に貢献する人
- ・ 向上心が強く努力を惜しまない人

### 都市教養学部

都市における諸問題について幅広い視点から知的に探求する意欲を持つ人で、現代の都市社会を牽引するリーダーになろうという気概があり、自己の夢の実現のために努力を惜しまない人を求めます。

#### (1) 人文・社会系

人文・社会系では、人間・社会・文化に関する広い関心をもとに、人文・社会系諸学の原理や研究方法を修得することが強く期待されます。また、そのようにして学んだ研究成果を言葉で表現し、発信することで、社会に貢献する能力を培う努力を惜しまないことも大切です。

高等学校の段階で幅広く修得した教科を基礎に、その上に本学系での学びを積み上げ、自らを大きく向上させることのできる人を求めます。

#### (2) 法学系

法学系は、東京都立大学法学部の伝統を引き継ぎ、一人一人の学生の能力を引き出す教育を行います。なお、その基礎となるのは高校段階での教育課程となりますので、幅広くしっかりと学んでいることが望まれます。

次のような方の入学を期待します。

- ◆ 現代社会の諸問題を解決するために法学・政治学を学びたいと思う人
- ◆ 社会的に有意義な活動に積極的に取り組もうという意欲がある人
- ◆ 司法、行政、ジャーナリズム等の第一線で活躍したいと願う人

#### ア 法律学コース

- ◆ 現代社会の諸問題の解決に意欲的に取り組む人
- ◆ 社会に役立つ職業を目指し、特に裁判官・検察官・弁護士などの法曹、国家公務員・地方公務員を希望する人
- ◆ 社会を牽引するリーダーとなるための資質と能力を身につけることを目指す人

#### イ 政治学コース

- ◆ 幅広い視野と批判的思考能力の修得を目指す人
- ◆ 現代政治・社会の諸問題に対する知的好奇心を持つ人
- ◆ ジャーナリズム、行政、企業等の現場で活躍することを目指す人

#### (3) 経営学系

- ◆ 経営・経済に広く関心を抱き、その原理を解き明かすための勉学に取り組みたい人
- ◆ 経営学・経済学を学ぶに十分な基礎学力および論理的思考能力を備えた人
- ◆ 大学で学んだ知識・知見を将来の社会活動に活かし、社会に貢献したいという気持ちのある人
- ◆ ゼミナール、講義、その他大学における活動を通して他者と交わることにより、自己を研鑽している人

なお、その基礎となるのは高校段階での教育課程となりますので、幅広くしっかりと学んでいることが望まれます。

#### (4) 理工学系

都市教養学部・理工学系では、創造性に富み、夢を持ち、自然界の仕組みを明らかにしたり、人類の将来に関わる新たな課題に果敢にチャレンジする研究者や技術者の育成を目指しています。したがって、理工学系では、次に挙げるような資質を備えた人を求めています。

なお、入学後の講義については、一般選抜の受験科目履修を前提としたカリキュラムが組まれているので、しっかりと学んでいくことが必要となります。

- ◆ 理工学系各コースの教育目標に基づく学士課程教育を受けるにふさわしい基礎学力を備え、向上心が強く努力を惜しまない人
- ◆ 知的好奇心にあふれ未知のものにチャレンジしたり、独創的な発想に富み個性豊かに学習・研究に邁進できる人
- ◆ 倫理性に富み、自然や人類社会の現状と将来に世界的な視点から深い関心を持ち、その課題発見と解決に寄与する意欲を持っている人

そこで、一般選抜に加え、様々な資質と意欲・能力をはかる多様な選抜制度を通じて入学者を選抜します。

#### ア 数理学コース

数学は、科学の言葉であり、良く理解するには深く論理的に考える力を養う訓練も必要ですが、独創性を発揮するには、直観的・感覚的な理解も大切です。それでこのコースでは、次のような方々を歓迎します。

- ◆ 数学が好きで、さらにきちんと学ぶ意欲と粘り強さのある人
- ◆ 数理学のセンスを磨き、応用へのチャレンジ精神を発揮したい人
- ◆ 学んだ知識とともに、数学の精神や発想法を現代社会に活かしたい人

#### イ 物理学コース

物理学は、物質の成り立ちから宇宙の構造まで、自然界の基本的なしくみを探る学問です。私たちをとりまく環境や、生活を支えている技術を考える上でも、物理学の基礎は欠かせません。好奇心に満ち積極性のある人の入学を大いに歓迎します。

- ◆ 身の回りの自然現象や宇宙の構造に興味を持ち、その原理を理解したい人
- ◆ 実験や観測を通じて、ものごとの仕組みを知るのが好きな人
- ◆ 数学や物理、化学などの理系科目が好きで、もっと深く学びたい人

#### ウ 化学コース

本コースでは、化学の基礎理論から高度な実験的手法までを体系的に学び、新しい物質をつくりだしたり、新しい現象を見出す能力をもった人材を育てることを目指しています。化学は実験を重視する学問なので、中学や高校での化学実験を『面白かった』と感じた皆さんは、化学コースに入学する素養を十分に備えています。また、化学には、物理的な理論、生命、環境、宇宙を扱う分野もありますので、物理、化学、地学、生物、コンピュータなど様々な分野に興味を持っている皆さんの入学を歓迎しています。

#### エ 生命科学コース

次のような人たちと、生物学・生命科学の学習と研究を進めていきたいと考えています。これらに合っている人には、ぜひ、入学を目指してほしいと思います。入学すれば、きっと満足していただけます。

- ◆ 生物が大好きで、生命について深く知りたい人
- ◆ 実験・観察・研究が大好きな人
- ◆ 国語、数学、英語、化学の基礎を、しっかり身につけている人

## オ 電気電子工学コース

電気電子工学は、コンピュータや家電製品などの身の回りのものはもちろん、電車、自動車、医療装置、さらには環境改善のための装置まで、とても幅広く活用されている技術です。益々発展する電気電子工学を学び、皆さんの夢と可能性に挑戦してみようと思う人を歓迎します。

- ◆さまざまな電気電子製品、環境問題あるいはエネルギー問題に興味がある人
- ◆目標に向かって自ら考え、チャレンジする精神が旺盛な人
- ◆高等学校で基礎学力を充分に身につけ、物理、化学、数学などの理系基礎科目が好きな人

## カ 機械工学コース

機械工学コースは、リーダーシップを備えた国際的に活躍できる機械エンジニア教育を基本理念としているので、高等学校までの学習内容に幅広い基礎学力を有している人、目標に向かい自ら考えチャレンジ精神が旺盛な人、知的好奇心と向上心が旺盛な人を求めています。

## 都市環境学部

- ◆都市環境学部で学習して自らの夢を実現するための十分な学力を持つ人
- ◆広い視野と柔軟な思考力を持ち巨大都市社会のリーダーになろうとする人
- ◆工学的または総合的アプローチから都市環境の向上を追求する意欲をもつ人

## ア 地理環境コース

- ◆自然の成り立ち、人間と自然の関わり、地域の違いに興味のある人
- ◆野外で調査したり、自然を観察したり、地図を使うことが好きな人
- ◆身近な地域から地球規模に至るさまざまな環境問題・社会問題に幅広く関心をもっている人
- ◆地理学、都市環境科学、地球環境科学を学ぶために必要な数学や外国語などの基礎学力を、高いレベルでバランスよく修得している人

## イ 都市基盤環境コース

- ◆都市基盤環境コースで学習するための十分な基礎学力を持つ人
- ◆広い視野と柔軟な思考力を持ち、社会や自然とのつながりを論理的に考えられる人
- ◆豊かな教養を備え、地域社会や国際社会で活躍する意欲のある人
- ◆バイタリティにあふれ、困難な問題にチャレンジしていける人

## ウ 建築都市コース

- ◆数理、人文、社会、語学などの総合的な基礎学力をもっている人
- ◆建築や都市に大いに興味があり、学習意欲および行動力がある人
- ◆的確な論理を構築し、それを適切に表現できる能力がある人
- ◆造形や空間デザインに興味があり、それを美しく表現する意欲のある人

## エ 分子応用化学コース

化学の力を利用して「人間の発展に役立つ新材料や新物質を開発する」あるいは「人類が直面している環境問題やエネルギー問題、ライフサイエンスの問題を解決する」ためには、物質の持つ本質を原子・分子の立場から理解できる基礎学力と、より複雑な理論や現象を解明できる応用力が必要です。

分子応用化学コースでは、高校等において基本とされる教科を幅広く勉強して偏りのない素養を身につけているだけでなく、大学入学後も、旺盛な好奇心・自主的に考え行動する力・未来を切り開く強い意欲と意識などを発揮できる素質を兼ね備えた学生を求めています。

## システムデザイン学部

システムデザイン学部では、複雑化した社会において人とのかかわりを大切に、未来に夢を持ち、幅広いもの見方で新しい価値の創造に取り組む意欲がある人材の育成を目指しています。そのための基礎となる高校段階での教育課程を、幅広くしっかりと学んだ人の入学を求めます。

## ア 知能機械システムコース

知能機械システムコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学や物理などの自然科学に関する十分な素養を持ち、英語の基礎学力を身につけた人
- ◆人や環境に配慮した新しいシステムの創成に関心を持ち、機械、電気・電子、情報などの工学を複合・横断的に学びたい人

## イ 情報通信システムコース

情報通信システムコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学、物理、英語の十分な基礎を身につけ、情報処理の技術、情報通信の技術、それらの基盤となるシステム技術に幅広く興味を持っている人
- ◆問題解決のための主体的な計画立案、課題遂行能力、チームワークといった、技術者に必要な素養を身につけたい人

## ウ 航空宇宙システム工学コース

航空宇宙システム工学コースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学・理科・英語において先進的な航空宇宙工学を習得するに十分な基礎学力を持つ人
- ◆宇宙の開発利用、航空機やロケットなどの航空宇宙輸送システムに興味を持つ人
- ◆航空宇宙工学において、新技術の研究・開発に取り組む積極性を有する人

## エ 経営システムデザインコース

経営システムデザインコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆数学、理科、英語の十分な基礎的な学力を持ち、論理的思考ができる人
- ◆知的好奇心を持って新しい課題に積極的に取り組む意欲があり、他者との協調性に富む人
- ◆人や社会とのかかわりをふまえた経営システムの構築や製品づくり、およびサービス開発に興味がある人

## オ インダストリアルアートコース

インダストリアルアートコースでは、次のような学生を求めます。

- ◆人とのコミュニケーションを大切にできるダイナミックな行動力のある人
- ◆デザイン、システム、社会に対して、豊かな感性をもって幅広い視野で捉えることに興味をもっている人
- ◆先進のデザイン学を学ぶために十分な数学や英語などの基礎学力を持っている人

## 健康福祉学部

保健医療職として、障がいや疾病をもつ人々や高齢者と時間を共有しながら自己の成長を果たせる人を求めます。これらの人々の社会復帰と生活の質の向上を、広い視野に立って考えていこうという気概のある人に本学部を目指していただきたいと考えます。

なお、その基礎となるのは、高等学校等において幅広く学んでいると共に、保健医療職として必要不可欠な豊かな人間性を兼ね備えていることです。したがって、入学試験においては全ての学科で面接試験を課しています。

## ア 看護学科

- ◆豊かな人間性を持ち、他者の権利と尊厳を重んじる態度が備わっている人
- ◆科学的かつ柔軟な発想をもって問題を解決する意欲と行動力を備えた人
- ◆実践的リーダーシップがとれる人

イ 理学療法学科

- ◆知識と技術の向上のため、意欲と情熱をもって自ら学ぶ姿勢を持つ人
- ◆学生として自身を律し、反省を忘れず努力をする人
- ◆理学療法士を目指した初心を忘れず、礼を重んじ、和を尊ぶ人

ウ 作業療法学科

- ◆作業療法に興味と関心のある人
- ◆対象者の自立的な生活支援に喜びを見いだすことができる人
- ◆他者と協働し、良好な人間関係を構築しようと努力する人

エ 放射線学科

- ◆患者様を思いやる優しい心を持ち、人とのかわりを大切にすること
- ◆チーム医療を行う中で、協調性に富み、かつ自分の役割を責任を持って果たせる人
- ◆人体の構造など医学分野や、放射線、診断機器、コンピュータなどの理工学分野について学習意欲のある人

Ⅱ 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員																	
		一般選抜		推薦入試				アドミッション・オフィス(AO)入試			特別選抜								
		前期日程	後期日程	一般推薦	指定校推薦	特別推薦(独立工業高校等)	セミナー	科学オリンピック	グローバル人材育成	社会人	帰国	中国							
都市教養学部	人文・社会系	200	168	146	22	15	15	6	6	6	11	6	2	3					
	法学系	200	176	176	20	20	20	4	4	4	2	2	2						
	経済学系	240	200	150 B 20	30	37	37	3	3	3	3	3	3						
	理工学系	数理科学コース	40	32	25	7	8	6	2	2	2	2	2	2					
		物理学コース	45	36	24	12	9	5	4	4	4	4	4	4					
		化学コース	45	37	28	9	8	5	3	3	3	3	3	3					
		生命科学コース	50	28	18	10	8	2	2	2	2	2	2	2					
	電気電子工学コース	40	29	21	8	11	4	6	1	1	1	1	1						
機械工学コース	40	29	21	8	11	4	6	1	1	1	1	1							
都市教養学部 小計		900	735	629	106	127	30	95	2	23	14	9	15	6	4	5			
都市環境学部	地理環境コース	30	22	17	5	3	3	5	4	1~2	2	2	2						
	都市基礎環境コース	50	37	31	6	11	3	8	2	2	2	2	2						
	建築都市コース	60	46	36	10	12	6	6	2	2	2	2	2						
	分子応用化学コース	60	43	34	9	15	6	9	2	2	2	2	2						
都市環境学部 小計		200	148	118	30	41	18	23	11	4	7	7	7	7	7				
システムデザイン学部	知能機械システムコース	60	50	40	10	10	5	4	1	1	1	1	1						
	情報通信システムコース	50	40	30	10	10	4	5	1	1	1	1	1						
	航空宇宙システム工学コース	50	40	30	10	10	6	4	1	1	1	1	1						
	経営システムデザインコース	50	40	30	10	10	4	6	1	1	1	1	1						
インダストリアルアートコース	60	50	40	10	10	10	10	10	10	10	10	10							
システムデザイン学部 小計		270	220	170	50	50	29	19	2	2	2	2	2						
健康福祉学部	看護学科	80	55	45	10	23	19	4	4	4	4	4	4						
	理学療法学科	40	30	25	5	10	10	10	10	10	10	10	10						
	作業療法学科	40	30	25	5	10	8	2	2	2	2	2	2						
	放射線学科	40	30	22	8	10	5	5	5	5	5	5	5						
健康福祉学部 小計		200	145	117	28	53	42	11	11	11	11	11	11						
全学部合計		1,570	1,248	1,034	214	271	119	148	4	34	18	16	17	8	4	5			

(注1) 一般選抜の前期日程の募集人員については、推薦入試、アドミッション・オフィス(AO)入試及び特別選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

(注2) 推薦入試、アドミッション・オフィス(AO)入試及び特別選抜の募集人員については、それぞれの区分内の選抜または他の区分の選抜の募集人員に欠員が出た場合、その欠員分を加えることができる。

(注3) 上記のほかに、都市教養学部、都市環境学部、システムデザイン学部で特別選抜(私費外国人留学生入試)を実施する。

# 前 期 日 程

### Ⅲ 選 抜 方 式

入学者の選抜は、分離分割方式により前期日程と後期日程とに分けて行い、各日程でそれぞれ合格者を決定します。

### Ⅳ 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者で、平成29年度大学入試センター試験のうち、別表第1（前期日程17～25ページ、後期日程35～41ページ）に定める教科・科目を受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各項目のいずれかに該当するもの及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
  - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - エ 文部科学大臣の指定した者
  - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの
  - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成29年3月31日までに18歳に達するもの

### Ⅰ 出 願 について

#### 1 入学願書受付期間等

入学願書受付期間 平成29年1月23日（月）から2月1日（水）まで  
（2月1日（水）必着）

入学願書提出方法 出願は郵送に限ります（宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。）。どのような場合でも直接出願は認めません。  
必ず、本学所定の封筒を使用して、下記送付先に書留速達で郵送してください。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
首都大学東京管理部入試課

#### 注意事項

- (1) 入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。

#### 2 出願書類等一覧

出願にあたっては、次の表の書類等を整えてください。なお、記入方法については、「出願書類記入上の注意」（44～46ページ）を参照してください。

書 類 等	提出該当者	摘 要
1 入学志願票 (前期日程用)	全 員	必要な事項を黒鉛筆で記入してください。
2 平成29センター 試験成績請求票 (前 前期日程用)	全 員	大学入試センターから送付されたセンター試験成績請求票を入学志願票の所定欄に貼ってください。再発行を受けた場合には、最新のものを出願してください。 なお、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される場合があります。
3 414円分の切手	全 員	入学志願票の所定欄に414円分の切手を貼ってください。 (出願書類受理通知及び第1次選抜結果通知用の郵送料。 52円切手、82円切手、280円切手を1枚ずつ貼ってください。)



書類等	提出該当者	摘要
4 入学考査料	全 員	(1) 17,000円 振込方法については、「 <b>入学考査料の振込みについて</b> 」(43ページ)を参照してください。 (2) 第1次選抜の不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者に対しては、振り込んだ入学考査料の一部(13,000円)を返還します。該当者に対しては、第1次選抜結果通知又は出願無資格通知の際、返還方法等を記載した書類を送付します。 (3) 上記(2)に該当する者以外の者(失格者を含む。)に対しては、出願書類を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しません。
5 振込金(兼手数料)受取書(オレンジ色)	全 員	入学考査料を振込み後、受け取った振込金(兼手数料)受取書の領収日付印を確認の上、入学志願票の所定欄に貼ってください(入学考査料免除申請者(52ページ参照)は不要。)
6 調査書	全 員	(1) 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む。)及び大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書(合格見込成績証明書を含む。)をもって調査書に代えることができます。 (3) その他、国際バカロレア資格取得者、バカロレア資格取得者、アビトッパ資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者等については、それぞれの出願資格に該当する成績証明書をもって調査書に代えることができます。 (4) 卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書を提出してください。 ※ 調査書等は、発行日が平成28年4月1日以降のものを提出してください。 (5) 被災等の理由により調査書等の入手が難しい場合は、早めに首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。 (6) 本学の前期・後期日程を併願する場合、調査書等は各日程に1通ずつ必要です。 (7) 調査書等に記載されている姓と現在の姓が異なる場合は、戸籍個人事項証明書又は戸籍抄本を併せて提出してください。
7 面接カード	健康福祉学部 志願者のみ	本学所定の用紙に黒ボールペンで記入してください(鉛筆・シャープペンシルは不可)。記入の際は、面接カード裏面の記入方法を参照してください。

書類等	提出該当者	摘要
8 受験許可書	該当者のみ	現在、大学に在学している者(平成29年3月までに卒業見込みの者を除く。)は、在学中の大学が発行する大学受験許可書を提出してください。 なお、許可書が発行されない場合には、誓約書を提出してください。本学に入学する際には、入学手続日までに在学中の大学を退学する旨を記載し、署名捺印してください。様式は自由です。
9 アンケート	任意	別紙を参照してください。

### 3 出願上の注意

出願にあたっては、まず、出願資格(7ページ)を満たしているか確認してください。その上で、次の事項に注意してください。

- (1) 国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部等を除く。以下同じ。)志願者は、前期日程の大学・学部等から1つ、後期日程の大学・学部等から1つ、公立大学中期日程の大学・学部等から1つの合計3つの大学・学部等に併願することができます。ただし、本学に入学手続を行った者は、後期日程、公立大学中期日程の合格対象者とはなりません。詳細については「IV 入学手続の方法 4 注意事項」(15ページ)を参照してください。  
※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部等については、公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)を確認してください。
- (2) 前期日程では、前期日程グループに属する他の国公立大学との併願はできません。
- (3) 国公立大学の推薦入試、AO入試等合格者(出願後、合格が判明した者を含みます。)は、第2次学力試験を受験することができません(受験しても、合格対象者とはなりません。)。ただし、当該大学に入学辞退願を提出し入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- (4) 本学の前期日程と後期日程の学内併願では、その組合せについて制限はありません。
- (5) 出願書類を受理した後、出願資格(7ページ)に該当しないことが判明した場合は、出願無資格者となります。
- (6) 出願書類を受理した後は、志願する学科、系、コース及び選択科目は変更することはできません。
- (7) 出願書類を受理した後、2～3日後に受理通知を志願者あてに送付します。受理通知には第2次学力試験の選択科目が記載されています。記載事項に誤りがある場合、及び受理通知が届かない場合は2月8日(水)12:00までに首都大学東京管理部入試課に連絡してください。それ以降、記載事項の変更は一切できません。
- (8) 出願書類を受理した後は、振り込んだ入学考査料、提出した出願書類等は返還しません。
- (9) 入学後であっても、出願書類等に不正な事実があった場合は、入学の許可を取り消します。
- (10) 受験上及び修学上配慮を希望する者(日常生活において補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している者を含む。)は、必ず首都大学東京管理部入試課に相談してください。詳細については43～44ページを参照してください。

## II 選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜と第2次選抜とに分けて実施します。

### 1 第1次選抜

大学入試センター試験の成績により、次のとおり行います。

なお、大学入試センター試験の配点は、別表第2（26ページ）のとおりです。

- (1) 都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系及び法学系は系別に、経営学系は入試区分（A区分及びB区分）別に選抜を行い、その募集人員の約6倍を合格者数とします。
- (2) 都市教養学部 都市教養学科 理工学系、都市環境学部及びシステムデザイン学部はコース別に選抜を行い、その募集人員の約6倍を合格者数とします。
- (3) 健康福祉学部は学科別に選抜を行い、その募集人員の約5倍を合格者数とします。

### 2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付

発表日時 平成29年2月8日（水）12:00

発表方法 (1) ホームページ上に掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

(2) 全員に郵便で通知します。

(2月8日（水）に発送します。)

合格者には、「第2次学力試験受験票・写真票」及び「受験者心得」等を送付し、これを合格通知に代えます。本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。

なお、第1次選抜の結果通知が、2月13日（月）までに到着しなかった場合は、2月14日（火）に首都大学東京管理部入試課に電話で問い合わせてください（電話番号は、裏表紙参照）。

### 3 第2次選抜

- (1) 第1次選抜の合格者に対して、第2次学力試験を行います。

① 試験場 南大沢キャンパス（試験場への交通案内（56ページ）参照）

② 試験科目 別表第1（17～25ページ）参照

③ 学力試験時間割

#### 都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系、経営学系A区分

試験日時		教科等
2月25日（土）	9:30～11:30	外国語
	13:00～15:00	国語
	16:00～17:30	地理歴史 又は 数学

#### 都市教養学部 都市教養学科 法学系

試験日時		教科等
2月25日（土）	9:30～11:30	外国語
	13:00～15:00	国語

#### 都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学

#### 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理学系コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学（注）
	15:00～17:30	理科 及び 数学（注）

（注）数理学系コースの数学については、25ページの（注6）を確認すること。

#### 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース、化学コース、生命科学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	理科（2科目）

#### 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース、機械工学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

#### 都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	地理歴史（地理）・理科 （上記教科から2科目※）

（※）「地理B」と「地学基礎・地学」は、同時に選択できない。

#### 都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース、建築都市コース、分子応用化学コース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

#### システムデザイン学部 システムデザイン学科

知能機械システムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、経営システムデザインコース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～16:15	理科

#### システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース

試験日時		教科等
2月26日（日）	10:00～11:15	外国語
	12:45～14:00	数学
	15:00～17:30	造形表現（注）

（注）造形表現については25ページの（注8）を確認すること。



## 健康福祉学部 看護学科、理学療法学科、作業療法学科

試験日時	教科等
2月26日(日) 9:40～	面接(口頭試問を含む。)

## 健康福祉学部 放射線学科

試験日時	教科等
2月26日(日)	12:45～14:00 数学
	14:00～ 面接(口頭試問を含む。)

## ④ 受験にあたっての注意

ア 受験の際は、「第2次学力試験受験票・写真票」と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。なお、大学入試センター試験受験票を紛失、汚損した場合は、直接、大学入試センターで再発行を受けてください。

イ 写真票の所定欄に写真を貼ってください。また、写真票と受験票は、切り離さないでください。

(注) 写真について

縦4cm×横3cm、顔の大きさ約2cm以上、無帽、正面上半身、カラー・白黒不問、平成28年11月以降に撮影したもの

写真の裏面には、志望の学科、系又はコース、受験番号、氏名及び「前期」と記入しておくこと。

なお、メガネ使用者はメガネをかけて撮影したもの

ウ 第2次学力試験受験者は「受験者心得」をあらかじめよく読んでおいてください。

## (2) 最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、第2次学力試験の成績及び面接の結果により判断し、最終合格者を決定します。調査書については必要とする場合、参考とします。ただし、大学入試センター試験のうち1教科又は第2次学力試験のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがあります。

なお、大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点は、別表第2(26ページ)のとおりです。

## Ⅲ 最終合格者の発表

## 1 合格者の発表

発表日時 平成29年3月8日(水) 12:00

発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により、最終合格者の発表を行います。

合格者の受験番号を掲示します。掲示期間は1週間程度です。

(2) 発表日時(3月8日(水)12:00)から3月11日(土)12:00まで、電話(自動応答)による合否案内を行います。詳しくは、第2次学力試験受験者に送付する「受験者心得」に掲載します。

(3) 発表日時(3月8日(水)12:00)から3日間に限り、ホームページ上で第2次学力試験合格者受験番号一覧を掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

## 注意事項

(1) 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。

(2) 合否電報等の取扱いは行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。

## 2 合格通知書及び入学手続書類の郵送

合格者全員に対して、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

なお、合格通知書等が、3月10日(金)までに到着しなかった場合には、3月11日(土)に首都大学東京管理部入試課まで電話で問い合わせてください。

電話番号：042-677-1111(代表) 内線：2206・2212・2238

※ 選抜結果の通知や書類はすべて入学志願票に記載された住所へ郵送します。住所が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに郵便局に転居届を提出してください。

## Ⅳ 入学手続の方法

最終合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。

入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

## 1 入学手続期間等

入学手続期間 平成29年3月9日(木)から3月15日(水)まで(3月15日(水)必着)

入学手続書類提出方法 郵送に限ります。必ず、本学所定の封筒を使用して、日本国内の郵便局より書留速達で郵送してください。

## 注意事項

(1) 入学手続書類に不備がある場合には受理しませんので、手続期間を考慮した上で、早めに手続きをしてください。

(2) 詳細は、試験当日に配付する「入学手続の概要」及び、合格通知書に同封の「入学手続案内」をよく読んでください。

## 2 提出書類

- (1) 入学手続申請書
- (2) 入学料振込金（兼手数料）受取書（金額等については下記「3 入学料及び授業料」を参照してください。）
- (3) 大学入試センター試験受験票
- (4) 誓約書兼学生原簿（合格者本人及び保証人の自署が必要です。なお、保証人は日本国内に居住する方に限ります。）
- (5) その他、「**入学手続案内**」で指定する書類

## 3 入学料及び授業料

- (1) **入学料**（入学料振込依頼書により、日本国内の金融機関（ただし、郵便局、ゆうちょ銀行、外国銀行及びネット銀行を除く。）の窓口で振り込んでください。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですのでご注意ください。）
 

東京都の住民	141,000円（予定額）
それ以外の者	282,000円（予定額）

 なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。
- ※ 東京都の住民として入学料を振り込む場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙（「入学手続の概要」に同封）により、東京都内の区市町村長の証明を受ける必要があります。
 

なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料を振り込んでいただくことになります。

「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（平成29年4月1日）の1年前（平成28年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者をいい、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

## (2) 授業料

年額 520,800円（予定額）

なお、在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。  
授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の1/2を口座振替により納付していただくことになります。

※ 入学料及び授業料については減額又は免除の制度があります（51ページ参照）。

## 4 注意事項

- (1) 本学の前期日程で入学手続を行った場合、それ以降、他の国公立大学の合格対象者とはなりません。
- (2) 本学及び他の国公立大学で既に入学手続を行っている者は、本学の前期日程の合格対象者とはなりません。
- (3) 入学手続完了後は、入学料は返還しません。
- (4) 入学手続が完了した者には、入学手続完了・書類受領通知を送付します。

## V 追加合格

入学手続期間終了後、各募集人員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。追加合格者に対しては、3月28日（火）8:00から17:00までの間に、順次、入学志願票に記載された電話番号に連絡します（3月28日（火）に連絡が完了しない場合には、3月29日（水）8:00から17:00までの間に連絡します。）。

電話連絡に際し、入学の意思を確認しますので、本人又は保護者等、入学するか否かを明確に回答できる者が電話に出られるようにしておいてください。

なお、追加合格を行わない場合に限って、3月28日（火）8:00までに、その旨を首都大学東京ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

VI 別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等

(前期日程試験)

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』
	理科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	
※1 地理歴史・公民と数学から計3科目選択 地理歴史・公民の第1解答科目を採用し、地理歴史・公民の第2解答科目と数学から得点の高い順に2科目を採用する。ただし、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』から2科目選択しても1科目しか採用しない。		
※2 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	国語	[国語]
	地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B]
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]

都市教養学部 都市教養学科 法学系		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』
※ 地理歴史・公民の第1解答科目と数学から得点の高い科目を採用する。		
第2次学力試験	国語	[国語]
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]

都市教養学部 都市教養学科 経営学系A区分		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」
	公民	『倫理、政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』
	理科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	
※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	国語	[国語]
	地理歴史	[世界史B]、[日本史B]、[地理B]
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B]
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]

都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」
	公民	『倫理、政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』	
※1 地理歴史・公民の第1解答科目を採用する。		
※2 理科は第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理学系コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理、政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』	
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。		
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III] ※25ページ(注6)参照
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、 [生物基礎・生物]、[地学基礎・地学]
	外国語	[英語]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択
第2次学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
	※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理] [化学基礎・化学]、[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から1科目選択
外国語	[英語]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
第2次学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
	※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III] [化学基礎・化学]
	理科	[物理基礎・物理]、[生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から1科目選択
外国語	[英語]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
第2次学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
	※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、 [生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から2科目選択
外国語	[英語]	

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]
	外国語	[英語]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 機械工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択
	外国語	[英語]

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
第2次学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
	地理歴史	[地理B]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、 [生物基礎・生物]、[地学基礎・地学] から2科目選択*
数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]	
外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択	
※ ただし、[地理B]及び[地学基礎・地学]は同時に選択できない。		

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
第2次学力試験	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

都市環境学部 都市環境学科 建築都市コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択※1
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」 から1科目選択※2
外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択	
※1 国語と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。		
※2 理科は第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース		
大学入試センター試験	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択※
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※ 理科は第1解答科目を採用する。	
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学] から1科目選択
	外国語	[英語]、[独語]、[仏語]、[中国語] から1科目選択

システムデザイン学部 システムデザイン学科 知能機械システムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]
	外国語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 情報通信システムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]
	外国語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 航空宇宙システム工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]
	外国語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 経営システムデザインコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	理科	[物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]、[生物基礎・生物] から1科目選択
	外国語	[英語]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学I・数学A』
	数学②	『数学II・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択※
	外国語	『英語』
※ 理科は第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	数学	[数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
	外国語	[英語]
	その他	[造形表現] ※25ページ(注8)参照



健康福祉学部 看護学科		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	理 科	①から③のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択 <sup>*1</sup> ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、又は「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
外 国 語	『英語』	
※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能 ※2 地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超過して受験した場合に採用する科目は、以下のとおりとする。 「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。理科の基礎を付していない科目2科目と地理歴史・公民を受験した場合は、理科の第1解答科目を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。		
学 第2次 力 試験	そ の 他	[面接(口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 理学療法学科		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	理 科	①から③のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択 <sup>*1</sup> ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、又は「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
外 国 語	『英語』	
※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能 ※2 地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超過して受験した場合に採用する科目は、以下のとおりとする。 「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。理科の基礎を付していない科目2科目と地理歴史・公民を受験した場合は、理科の第1解答科目を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。		
学 第2次 力 試験	そ の 他	[面接(口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 作業療法学科		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	理 科	①から③のいずれかを選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択 <sup>*1</sup> ③「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、又は「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」
	公 民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
外 国 語	『英語』	
※1 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能 ※2 地理歴史・公民及び理科の選択において、指定した科目数を超過して受験した場合に採用する科目は、以下のとおりとする。 「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民」を受験した場合は、「理科の基礎を付した科目2科目」と「理科の基礎を付していない科目1科目」及び「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い順に採用する。理科の基礎を付していない科目2科目と地理歴史・公民を受験した場合は、理科の第1解答科目を採用し、「理科の第2解答科目」と「地理歴史・公民の第1解答科目」から得点の高い科目を採用する。		
学 第2次 力 試験	そ の 他	[面接(口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 放射線学科		
大学入試センター試験	国 語	『国語』
	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択
外 国 語	『英語』	
学 第2次 力 試験	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]
	そ の 他	[面接(口頭試問を含む。)]

注意事項

- (注1) 大学入試センター試験において、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。
- (注2) 大学入試センター試験において、外国語の『英語』については、リスニングを含む。この場合、筆記試験とリスニングの合計得点(250点満点)を他の外国語同様別表第2(26ページ)の満点に換算する。  
リスニングを受験しなかった場合には出願無資格者となる。  
なお、障がい等により、リスニングの受験を免除することを大学入試センターが認めた場合は出願無資格者としては取り扱わない。
- (注3) 第2次学力試験(前期日程)における国語の範囲は、「国語総合」、「現代文B」、「古典B」とする。
- (注4) 第2次学力試験(前期日程)の数学における「数学B」の範囲は数列、ベクトルとする。



(注5) 第2次学力試験(前期日程)における英語の範囲は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」とする。

(注6) 第2次学力試験(前期日程)における都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コースの数学の試験は、次のように2つの時間帯に分けて行う。

① 数学の試験時間帯には、都市教養学部 都市教養学科 経営学系B区分、都市教養学部 都市教養学科 理工学系、都市環境学部、システムデザイン学部及び健康福祉学部共通の問題を解答する(75分)。

② 理科及び数学の試験時間帯には、数理科学コースのみの数学の問題(出題範囲は、①の数学と同じ)を、理科(物理基礎・物理、化学基礎・化学、生物基礎・生物又は地学基礎・地学から1科目選択)の問題と合わせて解答する(150分)。

(注7) 第2次学力試験(前期日程)における独語の表記は、新正書法による。ただし、解答方法は新旧どちらの正書法でも構わない。

(注8) インダストリアルアートコースの造形表現では、デッサン等を行う。試験当日は、黒鉛筆各種、消し具(羽根ボウキ、擦筆を含む。)、鉛筆削り(電動式は不可)、フィキサチーフ(定着液)及びクリップ2個以上(又はマスキングテープ)を持参すること。なお、クリップは目玉クリップ又はバインダークリップのいずれでも可とする。

Ⅶ 別表第2 第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点(前期日程試験)

学部・学科等名	試験種別	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計		
都市教養学部	人文・社会系	大学入試センター試験	100	★100 ★100	★100 ★100	①50.50 ②100	100				600	1,200	
		第2次学力試験	200	*200		*200		200					600
	法学系	大学入試センター試験	200	*200		*200		200				600	1,000
		第2次学力試験	200					200				400	
	経営学系A区分	大学入試センター試験	100		50 50	50 50	①25.25 ②50	100				450	900
		第2次学力試験	150	*150		*150		150				450	
	経営学系B区分	大学入試センター試験	100		75	50 50	75	100				450	900
		第2次学力試験				300		150				450	
	数理科学コース	大学入試センター試験	100		50	50 50	50 50	100				450	1,250
		第2次学力試験				400	200	200				800	
	物理学コース	大学入試センター試験	100		50	50 50	50 50	100				450	1,250
		第2次学力試験				200	200	200				800	
化学コース	大学入試センター試験	100		50	50 50	50 50	100				450	1,250	
	第2次学力試験				200	200	200				800		
生命科学コース	大学入試センター試験	100		50	50 50	50 50	100				450	1,250	
	第2次学力試験				200	200	200				800		
電気電子学コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,200	
	第2次学力試験				300	300	200				800		
機械工学コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100				400	1,200	
	第2次学力試験				300	300	200				800		
都市環境学部	地理環境コース	大学入試センター試験	100		50	50 50	50 50	100			450	1,050	
		第2次学力試験		☆150 ※1		150	☆150 ※1	150			600		
	都市基盤環境コース	大学入試センター試験	150			150 150	150 150	150			900	1,500	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
	建築都市コース	大学入試センター試験	+150	*150		75 75	150 150	150			600	1,200	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
分子応用化学コース	大学入試センター試験				100 100	200 200	200			600	1,000		
	第2次学力試験				100	150	150			400			
システムデザイン学部	知能機械システムコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100			400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
	情報通信システムコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100			400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
	航空宇宙システム工学コース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100			400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
	経営システムデザインコース	大学入試センター試験	100			50 50	50 50	100			400	1,000	
		第2次学力試験				200	200	200			600		
	インダストリアルアートコース	大学入試センター試験	100			50 50	100 100	100			400	1,000	
		第2次学力試験				200		200		200	600		
	健康福祉学部	看護学科	大学入試センター試験	100		*100	100 100	100(又は50.50) *100 ※3	200			700	750
			第2次学力試験							50 ※2	50		
理学療法学科		大学入試センター試験	100		*100	100 100	100(又は50.50) *100 ※3	200			700	800	
		第2次学力試験							100 ※2	100			
作業療法学科		大学入試センター試験	100		*100	100 100	100(又は50.50) *100 ※3	200			700	800	
		第2次学力試験							100 ※2	100			
放射線学科	大学入試センター試験	100			100 100	100 100	200			700	1,000		
	第2次学力試験				100			200 ※2	300				

注) \*印は1科目選択、☆印は2科目選択、★印は3科目選択を表す。丸付き数字は、丸付き数字のうちいずれかの選択を表す。

※1 「地理B」及び「地学基礎・地学」は同時に選択できない。

※2 筆記試験の成績に問わず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

※3 配点の詳細は右表のとおり。

	理科①	理科②	理科③
100	100	50.50	50.50又は100
*100	100	100	(地理歴史・公民)

# 後 期 日 程

## I 出願について

### 1 入学願書受付期間等

入学願書受付期間 平成29年1月23日（月）から2月1日（水）まで  
（2月1日（水）必着）

入学願書提出方法 出願は郵送に限ります（宅配便、バイク便等での提出は受け付けません。）。どのような場合でも直接出願は認めません。  
必ず、本学所定の封筒を使用して、下記送付先に書留速達で郵送してください。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
首都大学東京管理部入試課

#### 注意事項

- 入学願書の郵送期間を考慮した上で、早めに出願してください。
- 出願書類に不備がある場合は、受付期間内に補正がなければ不受理となります。

### 2 出願書類等一覧

出願にあたっては、次の表の書類等を整えてください。なお、記入方法については、「出願書類記入上の注意」（44～46ページ）を参照してください。

書 類 等	提出該当者	摘 要
1 入学志願票 (後期日程用)	全 員	必要な事項を黒鉛筆で記入してください。
2 平成29センター 試験成績請求票 (後期日程用)	全 員	大学入試センターから送付されたセンター試験成績請求票を入学志願票の所定欄に貼ってください。再発行を受けた場合には、最新のものを出願してください。 なお、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される場合があります。
3 414円分の切手	全 員	入学志願票の所定欄に414円分の切手を貼ってください。 (出願書類受理通知及び第1次選抜結果通知用の郵送料。 52円切手、82円切手、280円切手を1枚ずつ貼ってください。)

書 類 等	提出該当者	摘 要
4 入学考査料	全 員	(1) 17,000円 振込方法については、「入学考査料の振込みについて」（43ページ）を参照してください。 (2) 第1次選抜の不合格者及び大学入試センター試験受験科目の不足等による出願無資格者に対しては、振り込んだ入学考査料の一部（13,000円）を返還します。該当者に対しては、第1次選抜結果通知又は出願無資格通知の際、返還方法等を記載した書類を送付します。 (3) 上記(2)に該当する者以外の者（失格者を含む。）に対しては、出願書類を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しません。
5 振込金（兼手数料） 受 取 書 (紫 色)	全 員	入学考査料を振込み後、受け取った振込金（兼手数料）受取書の領収日付印を確認の上、入学志願票の所定欄に貼ってください（入学考査料免除申請者（52ページ参照）は不要。）。
6 調 査 書	全 員	(1) 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 (2) 高等学校卒業程度認定試験合格者（見込みを含む。）及び大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書（合格見込成績証明書を含む。）をもって調査書に代えることができます。 (3) その他、国際バカロレア資格取得者、バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程を修了した者等については、それぞれの出願資格に該当する成績証明書をもって調査書に代えることができます。 (4) 卒業後、年数が経過している等の理由で調査書が発行されない場合は、卒業証明書と単位修得証明書を提出してください。 ※ 調査書等は、発行日が平成28年4月1日以降のものを提出してください。 (5) 被災等の理由により調査書等の入手が難しい場合は、早めに首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。 (6) 本学の前期・後期日程を併願する場合、調査書等は各日程に1通ずつ必要です。 (7) 調査書等に記載されている姓と現在の姓が異なる場合は、戸籍個人事項証明書又は戸籍抄本を併せて提出してください。
7 面 接 カ ー ド	健康福祉学部 志願者のみ	本学所定の用紙に黒ボールペンで記入してください（鉛筆・シャープペンシルは不可）。記入の際は、面接カード裏面の記入方法を参照してください。

書類等	提出該当者	摘要
8 受験許可書	該当者のみ	現在、大学に在学している者（平成29年3月までに卒業見込みの者を除く。）は、在学中の大学が発行する大学受験許可書を提出してください。 なお、許可書が発行されない場合には、誓約書を提出してください。本学に入学する際には、入学手続日までに在学中の大学を退学する旨を記載し、署名捺印してください。様式は自由です。
9 アンケート	任意	別紙を参照してください。

### 3 出願上の注意

出願にあたっては、まず、出願資格（7ページ）を満たしているか確認してください。その上で、次の事項に注意してください。

- 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部等を除く。以下同じ。）志願者は、前期日程の大学・学部等から1つ、後期日程の大学・学部等から1つ、公立大学中期日程の大学・学部等から1つの合計3つの大学・学部等に出願することができます。ただし、本学に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできません。詳細については「IV 入学手続の方法 4 注意事項」（34ページ）を参照してください。
- ※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部等については、公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を確認してください。
- 後期日程では、後期日程グループに属する他の国公立大学との併願はできません。
- 国公立大学の推薦入試、AO入試等合格者（出願後、合格が判明した者を含みます。）は、第2次学力試験を受験することができません（受験しても、合格対象者となりません。）。ただし、当該大学に入学辞退願を提出し入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- 本学の前期日程と後期日程の学内併願では、その組合せについて制限はありません。
- 出願書類を受理した後、出願資格（7ページ）に該当しないことが判明した場合は、出願無資格者となります。
- 出願書類を受理した後は、志願する学科、系、コースは変更することはできません。
- 出願書類を受理した後、2～3日後に受理通知を志願者あてに送付します。記載事項に誤りがある場合、及び受理通知が届かない場合は2月8日（水）12:00までに首都大学東京管理部入試課に連絡してください。それ以降、記載事項の変更は一切できません。
- 出願書類を受理した後は、振り込んだ入学考査料、提出した出願書類等は返還しません。
- 入学後であっても、出願書類等に不正な事実があった場合は、入学の許可を取り消します。
- 受験上及び修学上配慮を希望する者（日常生活において補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している者を含む。）は、必ず首都大学東京管理部入試課に相談してください。詳細については43～44ページを参照してください。

## II 選抜方法

入学者の選抜は、第1次選抜と第2次選抜とに分けて実施します。  
都市教養学部 都市教養学科 法学系は、後期日程の募集は行いません。

### 1 第1次選抜

大学入試センター試験の成績により、次のとおり行います。  
なお、大学入試センター試験の配点は、別表第2（42ページ）のとおりです。

- 都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系及び経営学系は系別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。
- 都市教養学部 都市教養学科 理工学系、都市環境学部及びシステムデザイン学部はコース別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。
- 健康福祉学部は学科別に選抜を行い、その募集人員の約14倍を合格者数とします。

### 2 第1次選抜結果の発表及び受験票等の送付

発表日時 平成29年2月8日（水）12:00

発表方法 (1) ホームページ上に掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

(2) 全員に郵便で通知します。

(2月8日（水）に発送します。)

合格者には、「第2次学力試験受験票・写真票」及び「受験者心得」等を送付し、これを合格通知に代えます。本学への電話・郵便等による可否に関する問合せには一切応じません。

なお、第1次選抜の結果通知が、2月13日（月）までに到着しなかった場合は、2月14日（火）に首都大学東京管理部入試課に電話で問い合わせてください（電話番号は、裏表紙参照）。

### 3 第2次選抜

- 第1次選抜の合格者に対して、第2次学力試験を行います。
  - 試験場 南大沢キャンパス（試験場への交通案内（56ページ）参照）
  - 試験科目 別表第1（35～41ページ）参照
  - 学力試験時間割

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系、経営学系

試験日時	教科等
3月12日（日） 9:30～11:00	小論文

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理科学コース、機械工学コース

試験日時	教科等
3月12日（日） 9:30～11:30	数学

## 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース、電気電子工学コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	理科(物理)

## 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	理科(物理、化学) 及び 数学

## 都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	小論文

## 都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース、建築都市コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	小論文

## 都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	数学

## 都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~10:30	理科(化学)

## システムデザイン学部 システムデザイン学科

知能機械システムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、経営システムデザインコース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	数学

## システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:30~11:30	数学
13:00~14:15	造形表現(注)

(注) 造形表現については、41ページの(注4)を確認すること。

## 健康福祉学部 看護学科、理学療法学科、作業療法学科、放射線学科

試験日時	教科等
3月12日(日) 9:10~	面接(口頭試問を含む。)

## ④ 受験にあたっての注意

- ア 受験の際は、「第2次学力試験受験票・写真票」と「大学入試センター試験受験票」を必ず持参してください。なお、大学入試センター試験受験票を紛失、汚損した場合は、直接、大学入試センターで再発行を受けてください。
- イ 写真票の所定欄に写真を貼ってください。また、写真票と受験票は、切り離さないでください。
- (注) 写真について  
縦4cm×横3cm、顔の大きさ約2cm以上、無帽、正面上半身、カラー・白黒不問、平成28年11月以降に撮影したもの  
写真の裏面には、志望の学科、系又はコース、受験番号、氏名及び「後期」と記入しておくこと。  
なお、メガネ使用者はメガネをかけて撮影したもの
- ウ 第2次学力試験受験者は「受験者心得」をあらかじめよく読んでおいてください。

## (2) 最終合格者の決定

大学入試センター試験の成績、第2次学力試験の成績及び面接の結果により判断し、最終合格者を決定します。調査書については必要とする場合、参考とします。ただし、大学入試センター試験のうち1教科又は第2次学力試験のうち1科目でも0点がある場合は、合格しないことがあります。

なお、大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点は、別表第2(42ページ)のとおりです。

## Ⅲ 最終合格者の発表

## 1 合格者の発表

発表日時 平成29年3月22日(水) 12:00

発表方法 (1) 南大沢キャンパスにて掲示により、最終合格者の発表を行います。

合格者の受験番号を掲示します。掲示期間は1週間程度です。

(2) 発表日時(3月22日(水)12:00)から3月25日(土)12:00まで、電話(自動応答)による合否案内を行います。詳しくは、第2次学力試験受験者に送付する「受験者心得」に掲載します。

(3) 発表日時(3月22日(水)12:00)から3日間に限り、ホームページ上で第2次学力試験合格者受験番号一覧を掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

## 注意事項

- (1) 本学への電話・郵便等による合否に関する問合せには一切応じません。
- (2) 合否電報等の取扱いは行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので注意してください。

## 2 合格通知書及び入学手続書類の郵送

合格者全員に対して、合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

なお、合格通知書等が、3月24日(金)までに到着しなかった場合には、3月25日(土)午前10時までに首都大学東京管理部入試課まで電話で問い合わせてください。

電話番号：042-677-1111(代表) 内線：2206・2212・2238

※ 選抜結果の通知や書類はすべて入学志願票に記載された住所へ郵送します。住所が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに郵便局に転居届を提出してください。

## IV 入学手続の方法

最終合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。  
入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

### 1 入学手続期間等

入学手続期間 平成29年3月23日（木）から3月27日（月）まで（3月27日（月）必着）  
入学手続書類提出方法 郵送に限ります。必ず、本学所定の封筒を使用して、日本国内の郵便局より書留速達で郵送してください。

#### 注意事項

- (1) 入学手続書類に不備がある場合には受理しませんので、手続期間を考慮した上で、早めに手続きをしてください。
- (2) 詳細は、試験当日に配付する「入学手続の概要」及び、合格通知書に同封の「入学手続案内」をよく読んでください。

### 2 提出書類

- (1) 入学手続申請書
- (2) 入学料振込金（兼手数料）受取書（金額等については下記「3 入学料及び授業料」を参照してください。）
- (3) 大学入試センター試験受験票
- (4) 誓約書兼学生原簿（合格者本人及び保証人の自署が必要です。なお、保証人は日本国内に居住する方に限ります。）
- (5) その他、「入学手続案内」で指定する書類

### 3 入学料及び授業料

- (1) 入学料（入学料振込依頼書により、日本国内の金融機関（ただし、郵便局、ゆうちょ銀行、外国銀行及びネット銀行を除く。）の窓口で振り込んでください。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですご注意ください。）

東京都の住民 141,000円（予定額）  
それ以外の者 282,000円（予定額）

なお、入学料の改定があった場合には、改定後の入学料が適用されます。

※ 東京都の住民として入学料を振り込む場合には、本学所定の「住民票記載事項証明書」用紙（「入学手続の概要」に同封）により、東京都内の区市町村長の証明を受ける必要があります。

なお、「住民票記載事項証明書」等の提出がなければ、東京都の住民以外の者として入学料を振り込んでいただくこととなります。

「東京都の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは一親等の親族が、入学の日（平成29年4月1日）の1年前（平成28年4月1日）から引き続き東京都内に住所を有する者を行い、この認定を受けるには、「住民票記載事項証明書」等が必要です。

- (2) 授業料

年額 520,800円（予定額）

なお、在学中に授業料の改定があった場合には、改定後の授業料の年額が適用されます。

授業料は前期と後期の指定された期日までにそれぞれ年額の1/2を口座振替により納付していただくこととなります。

※ 入学料及び授業料については減額又は免除の制度があります（51ページ参照）。

## 4 注意事項

- (1) 本学の後期日程で入学手続を行った場合、それ以降、他の国公立大学の合格対象者とはなりません。
- (2) 本学及び他の国公立大学で既に入学手続を行っている者は、本学の後期日程の合格対象者とはなりません。
- (3) 入学手続完了後は、入学料は返還しません。
- (4) 入学手続が完了した者には、入学手続完了・書類受領通知を送付します。

## V 追加合格

入学手続期間終了後、各募集人員に欠員が生じた場合には、追加合格を行うことがあります。追加合格者に対しては、3月28日（火）8:00から17:00までの間に、順次、入学志願票に記載された電話番号に連絡します（3月28日（火）に連絡が完了しない場合には、3月29日（水）8:00から17:00までの間に連絡します。）。

電話連絡に際し、入学の意思を確認しますので、本人又は保護者等、入学するか否かを明確に回答できる者が電話に出られるようにしておいてください。

なお、追加合格を行わない場合に限って、3月28日（火）8:00までに、その旨を首都大学東京ホームページに掲載します。

ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>

VI 別表第1 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目及び第2次学力試験教科・科目等

(後期日程試験)

都市教養学部 都市教養学科 人文・社会系	
大学入試センター試験	国語 『国語』
	地理歴史 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 公民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』 から2科目選択※ <sup>1</sup>
	数学① 『数学I・数学A』
	数学② 『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択
	理科 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ①から2 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 又は②から1科目選択※ <sup>2</sup>
	外国語 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
※1 地理歴史・公民から計2科目選択 ただし、「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1科目以上を選択すること。 ※2 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。	
第2次 学力試験	その他 [小論文]

都市教養学部 都市教養学科 経営学系	
大学入試センター試験	国語 『国語』
	地理歴史 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 公民 『倫理, 政治・経済』 から2科目選択
	数学① 『数学I・数学A』
	数学② 『数学II・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』 から1科目選択
	理科 ①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 ①から2 ②「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 又は②から1科目選択※
	外国語 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。	
第2次 学力試験	その他 [小論文]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 数理学科コース	
大学入試センター試験	国語 『国語』
	地理歴史 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 公民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』 から1科目選択※
	数学① 『数学I・数学A』
	数学② 『数学II・数学B』
	理科 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
	外国語 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
第2次 学力試験	数 学 [数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 物理学コース	
大学入試センター試験	国語 『国語』
	地理歴史 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 公民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』 から1科目選択※
	数学① 『数学I・数学A』
	数学② 『数学II・数学B』
	理科 「物理」 「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択
	外国語 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
第2次 学力試験	理 科 [物理基礎・物理]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 化学コース	
大学入試センター試験	国語 『国語』
	地理歴史 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 公民 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』 から1科目選択※
	数学① 『数学I・数学A』
	数学② 『数学II・数学B』
	理科 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
	外国語 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
※ 地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。	
第2次 学力試験	数 学 [数学I・数学A・数学II・数学B・数学III]
第2次 学力試験	理 科 [物理基礎・物理]、[化学基礎・化学]



都市教養学部 都市教養学科 理工学系 生命科学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
	※	地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。
第2次	その他	[小論文]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 電気電子工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
第2次	理科	[物理基礎・物理]

都市教養学部 都市教養学科 理工学系 機械工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 から1科目選択
第2次	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

都市環境学部 都市環境学科 地理環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*
	公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、『倫理, 政治・経済』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から2科目選択
学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※	地理歴史・公民は第1解答科目を採用する。
第2次	その他	[小論文]

都市環境学部 都市環境学科 都市基盤環境コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
第2次	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

都市環境学部 都市環境学科 建築都市コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	地理歴史	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」 から1科目選択*1
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」 から1科目選択*2
学力試験	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
	※1	国語と地理歴史・公民の第1解答科目から得点の高いものを採用する。
第2次	※2	理科は第1解答科目を採用する。
第2次	その他	[小論文]

都市環境学部 都市環境学科 分子応用化学コース		
大学入試センター試験	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」 から1科目選択*
	外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』 から1科目選択
学力試験	※	理科は第1解答科目を採用する。
	第2次	理科

システムデザイン学部 システムデザイン学科 知能機械システムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
	外国語	『英語』
第2次	数学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 情報通信システムコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
外国語	『英語』	
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 航空宇宙システム工学コース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」 「化学」、「生物」 から1科目選択
外国語	『英語』	
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 経営システムデザインコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択
外国語	『英語』	
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]

システムデザイン学部 システムデザイン学科 インダストリアルアートコース		
大学入試センター試験	国語	『国語』
	数学①	『数学Ⅰ・数学A』
	数学②	『数学Ⅱ・数学B』
	理科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択*
外国語	『英語』	
※ 理科は第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	数 学	[数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B・数学Ⅲ]
学力試験	そ の 他	[造形表現] ※41 ページ (注4) 参照

健康福祉学部 看護学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	①又は②から選択 ①「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択 ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目、及び「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科②を選択した場合、同一名称を含む科目の採用は可能		
学力試験 第2次	そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 理学療法学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から1科目選択*
	外国語	『英語』
※ 理科は第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 作業療法学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」 ②「物理」、「化学」、「生物」
	外国語	『英語』
※ 理科の選択において、指定した科目数を超え、①から2科目と②から1科目を受験した場合は、①から2科目の合計得点と②から1科目の得点のうち高いものを採用する。②から2科目を受験した場合は、第1解答科目を採用する。		
学力試験 第2次	そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)]

健康福祉学部 放射線学科		
大学入試センター試験	数 学 ①	『数学Ⅰ・数学A』
	数 学 ②	『数学Ⅱ・数学B』
	理 科	「物理」、「化学」、「生物」 から2科目選択
	外国語	『英語』
学力試験 第2次	そ の 他	[面接 (口頭試問を含む。)]

注意事項

(注1) 大学入試センター試験において、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した者に限る。

(注2) 大学入試センター試験において、外国語の『英語』については、リスニングを含む。この場合、筆記試験とリスニングの合計得点(250点満点)を他の外国語同様別表第2(42ページ)の満点に換算する。

リスニングを受験しなかった場合には出願無資格者となる。

なお、障がい等により、リスニングの受験を免除することを大学入試センターが認めた場合は出願無資格者としては取り扱わない。

(注3) 第2次学力試験(後期日程)の数学における「数学B」の範囲は数列、ベクトルとする。

(注4) インダストリアルアートコースの造形表現では、デッサン等を行う。試験当日は、黒鉛筆各種、消し具(羽根ボウキ、擦筆を含む。)、鉛筆削り(電動式は不可)、フィキサチーフ(定着液)及びクリップ2個以上(又はマスキングテープ)を持参すること。なお、クリップは目玉クリップ又はバインダークリップのいずれでも可とする。

Ⅶ 別表第2 第1次選抜・第2次選抜における大学入試センター試験及び第2次学力試験の配点(後期日程試験)

学部・学科等名	試験種別	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
人文・社会系	大学入試センター試験	200	100	100	100	①50.50 ②100	200				900
	第2次学力試験		100		100			200			200
法学系	大学入試センター試験	実施しない									
	第2次学力試験	実施しない									
経営学系	大学入試センター試験	200	100		200	①50.50 ②100	200				1,100
	第2次学力試験							150			150
数理科学 コース	大学入試センター試験	100			100	100	200				750
	第2次学力試験				400	100					400
物理学 コース	大学入試センター試験	100	50		100	100	200				750
	第2次学力試験				400	100					400
化学 コース	大学入試センター試験	100			100	100	200				750
	第2次学力試験				400	化学200 物理100					400
生命科学 コース	大学入試センター試験	100	50		100	100	200				750
	第2次学力試験				400	100		400			400
電気電子工 学 コース	大学入試センター試験	100			100	100	200				700
	第2次学力試験				400	100					400
機械工学 コース	大学入試センター試験	100			100	100	200				700
	第2次学力試験				400	100					400
地理環境 コース	大学入試センター試験	100	100		50	100	200				700
	第2次学力試験				50	100		300			300
都市基盤環 境 コース	大学入試センター試験	100			100	100	100				600
	第2次学力試験				200	100					200
建築都市 コース	大学入試センター試験	*100	*100		50	100	100				400
	第2次学力試験				50	100		200			200
分子応用化 学 コース	大学入試センター試験				75	100	150				400
	第2次学力試験				75	200					200
知能機械 システム コース	大学入試センター試験	100			50	50	100				400
	第2次学力試験				200	50					200
情報通信 システム コース	大学入試センター試験	100			50	50	100				400
	第2次学力試験				200	50					200
航空宇宙 システム 工学 コース	大学入試センター試験	100			50	50	100				400
	第2次学力試験				200	50					200
経営システム デザイン コース	大学入試センター試験	100			50	50	100				400
	第2次学力試験				200	50					200
インダスト リアル アート コース	大学入試センター試験	100			50	100	100				400
	第2次学力試験				100	100		100			200
看護学科	大学入試センター試験				50	①50.50 ②25.25.50	200				400
	第2次学力試験				50				100 ※		100
理学療法 学科	大学入試センター試験				100	100	100				400
	第2次学力試験				100				100 ※		100
作業療法 学科	大学入試センター試験				100	①50.50 ②100	200				500
	第2次学力試験				100				150 ※		150
放射線学 科	大学入試センター試験				100	100	100				500
	第2次学力試験				100				150 ※		150

注) \*印は1科目選択を表す。丸付き数字は、丸付き数字のうちいずれかの選択を表す。  
※ 筆記試験の成績に関わらず、面接試験の成績が一定の水準に達しない場合は不合格とする。

# 共通編

## I 入学考査料の振込みについて

入学考査料の振込みは、本要項に同封されている振込依頼書（前日程はオレンジ色、後日程は紫色）を使用して銀行振込（電信扱）で振り込んでください。

- (1) 振込期間は平成28年11月1日（火）から平成29年2月1日（水）までです（金融機関の窓口受付時間まで。なお、銀行の窓口取扱は、通常平日は午後3時まで、土日祝日は休業ですご注意ください。）。
- (2) 全国の金融機関（銀行、信用金庫、信用組合及び農協等）から振り込むことができます。ただし、郵便局、ゆうちょ銀行、外国銀行及びネット銀行からは振り込むことができませんので、注意してください。
- (3) みずほ銀行本支店からの振込みの場合には、振込手数料はかかりません。それ以外の金融機関から振り込む場合には、振込手数料がかかります。
- (4) 郵便普通為替証書・現金を出願書類に同封することはできません。
- (5) 振り込む場合には、必ず金融機関の窓口で手続をしてください。ATM（現金自動預払機）等機械処理での振込みはできません。
- (6) 金融機関で受け取った振込金（兼手数料）受取書は、出願の際に入学志願票に貼り付ける必要がありますので、紛失しないように気をつけてください。なお、領収日付印の無いものは無効になります。
- (7) 出願を受理した後は、一度振り込んだ入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で振り込んでください。
- (8) 平成23年3月11日に発生した東日本大震災又は平成28年4月14日以降に熊本地方で発生した一連の地震により被災された方に対して、入学考査料を免除します。詳しくは、本要項の52ページを確認してください。

（注）入学考査料を振り込んだが出願しなかった場合、又は誤って二重に振り込んでしまった場合には、入学考査料の返還を申請することができます。①返還申請の理由、②振込者氏名、③現住所、④電話番号を明記した書面（様式自由）に、振込金（兼手数料）受取書（原本【コピー不可】）を添付して、下記あて先まで郵送してください。折り返し必要書類を送付します。

送付先 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
（問合せ先） 公立大学法人首都大学東京 総務部 会計管理課 資金管理係  
電話 042-677-1111（代表）内線1045

## II 受験上及び修学上配慮を希望する者の出願

次ページの表に該当する者で、受験上及び修学上配慮を希望するものは、事前に首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。

また、事前協議に必要な「第2次学力試験等出願にかかる協議申出書」（以下「申出書」という。相談後、首都大学東京管理部入試課から送付します。）は平成28年12月15日（木）17時までに首都大学東京管理部入試課へ提出してください。上記期限までに相談及び「申出書」の提出が無かった場合、希望に沿えないこともありますので、十分注意してください。また、点字による解答を希望する場合等、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

区分	対象となる者
[ア] 視覚障がい	・点字による教育を受けている者 ・良い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
[イ] 聴覚障がい	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
[ウ] 肢体不自由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
[エ] 病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
[オ] 発達障がい	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
[カ] そ の 他	・ [ア] ~ [オ] の区分以外の者で配慮を必要とするもの

※ 上記項目に該当しない者でも対象となる場合があります。一般受験者と同じ扱いでは支障があると考えられる場合は、前ページの期限より前に首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。

日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参しようとする場合は期限までに申し出が必要となりますので、注意してください。

また、前ページの期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため受験上及び修学上配慮を希望する者は、首都大学東京管理部入試課に必ず相談してください。ただし、申し出が試験直前であったり、申し出の内容への対応が直ちにできないような場合には、希望に沿えないこともあります。

## III 出願書類記入上の注意

- ・志願者が作成すべき出願書類は、必ず本人自筆で漏れないように記入してください。なお、障がい等のある入学志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。
- ・出願後の記載内容の変更は認められないので、十分確認の上、記入してください。

### 1 入学志願票（a、b共通）（48ページ参照）

- (1) 記入にあたってはHとB又はBの黒鉛筆を使用してください。
- (2) 入学志願票は前日程用と後日程用が別になっているので、それぞれの入学志願票を使用してください。
- (3) 漢字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入してください。
- (4) 外国人出願者のうち、高等学校調査書等で同一人と確認できる場合には、通称名の使用を認めません。その場合には、入学志願票（b）の「氏名」欄に通称名を先に書き、次に（ ）を付して本名を記入してください（その他の書類は、通称名だけでかまいません。）。

2 入学志願票 (a)

(1) 「氏名」欄

- ① 「氏名」欄のマークについては、1マスにつき左の列が子音、右の列の上半分が母音、下半分がそれぞれ「ン」、濁点「゜」、半濁点「゜」、長音「ー」となっています。
- ② 小文字（「ッ」、「ョ」等）は、大文字（「ツ」、「ヨ」等）として記入してください。
- ③ 濁点「゜」、半濁点「゜」、長音「ー」は、1マスとしてください。
- ④ 姓と名の間は、1マス空けてください。
- ⑤ 氏名が欄内に収まりきれない場合は、書けるところまで記入してください。

(2) 「性別」欄

該当する数字を記入してください。

(3) 「生年月日」欄

生年月日の数字が1桁であるときは、マスの左側の列に「0」を記入し、必ず2桁として記入してください。

(4) 「障がい等」欄

43～44ページの「Ⅱ 受験上及び修学上配慮を希望する者の出願」に該当し、**首都大学東京管理部入試課に事前に相談して許可を受けた者は**、該当する数字を記入してください。

(5) 「課程」、「種別」、「卒業年又は資格等取得年」欄

該当する数字を記入してください。水産科・家庭科・看護科・情報科・福祉科からの志願者は、「種別」欄では「**その他職業学科**」の数字を記入してください。また、中等教育学校からの志願者は、「課程」欄では「**高校以外**」、「種別」欄では「**中等教育学校**」の数字をそれぞれ記入してください（「全日制」や「普通科」の数字を記入する必要はありません。）。

(6) 「センター試験場コード、センター受験番号、発行回数」欄

「大学入試センター試験受験票」に記載の試験場コード、受験番号及び「センター試験成績請求票」の発行回数をマークしてください。

(7) 「志望学部・学科・系・コース」欄

志望する学科・系・コースをマークしてください。

(8) 「選択科目」欄

前期日程志願者（ただし、電気電子工学コース、知能機械システムコース、情報通信システムコース、航空宇宙システム工学コース、インダストリアルアートコース及び健康福祉学部の各学科志願者を除く。）は受験する科目をマークしてください。

3 入学志願票 (b)

(1) 「平成29センター試験成績請求票貼付け」欄

前期日程志願者は「前期日程用」を、後期日程志願者は「後期日程用」を貼り付けてください。再発行を受けた場合には、**最新のものを**貼り付けてください。

(2) 「住所・電話番号」欄

- ① 選抜結果の通知や書類の発送に利用するので、住所・電話番号が変更になった場合は、転居後速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡するとともに、郵便局に転居届を提出してください。
- ② 電話番号は、緊急の場合及び追加合格がある場合に使用するので、確実に連絡のとれる電話番号を必ず記入してください。また、電話番号のみ変更になった場合も、速やかに首都大学東京管理部入試課まで連絡してください。

(3) 「振込金（兼手数料）受取書貼付け」欄

入学考查料を振込み後、振込金（兼手数料）受取書に領収日付印が押してあることを確認の上、貼り付けてください。

【注意】振込依頼書（下図A+B）の取扱方法

- ① 振込依頼書は「前期日程」はオレンジ色、「後期日程」は紫色を使用してください。
- ② 「ご依頼人」欄には、受験者本人の氏名等を記入し、あわせて「ご依頼日」の欄も記入してください。
- ③ 振込依頼書は切り離さず、**金融機関の窓口**に現金を添えて提出してください。
- ④ 振込金（兼手数料）受取書（下図A）は、出願時に入学志願票の所定欄に貼り付けてください。その際、取扱金融機関の領収日付印が押してあることを必ず確認してください。
- ⑤ 提出された振込金（兼手数料）受取書は返還しません。これに代えて、領収証書確認証（入学願書受理票の下部に記載）を送付します。**必要な場合は、コピーを取り保管してください。**

【前期（オレンジ色）】

前期 考查料		振込金 (兼手数料)		受取書	
平成 年 月 日		金額		円	
		¥17000			
先方銀行		みずほ銀行 南大沢支店		金額	
預金種目		普通 口座番号 1010327		円	
お受取人		公立大学法人首都大学東京様		金額	
ご依頼人		東京都八王子市南大沢1-1		円	
振込期日		平成29年2月1日		金額	
備考		上記の金額正に受取りました。		円	
		銀行		印	

前期 考查料		振込依頼書		科目	
平成 年 月 日		電信扱		手数料	
		みずほ銀行 南大沢支店		金額	
		普通 口座番号 1010327		円	
お受取人		公立大学法人首都大学東京様		金額	
ご依頼人		東京都八王子市南大沢1-1		円	
振込期日		平成29年2月1日		金額	
備考		上記の金額正に受取りました。		円	
		銀行		印	

【後期（紫色）】

後期 考查料		振込金 (兼手数料)		受取書	
平成 年 月 日		金額		円	
		¥17000			
先方銀行		みずほ銀行 南大沢支店		金額	
預金種目		普通 口座番号 1010327		円	
お受取人		公立大学法人首都大学東京様		金額	
ご依頼人		東京都八王子市南大沢1-1		円	
振込期日		平成29年2月1日		金額	
備考		上記の金額正に受取りました。		円	
		銀行		印	

後期 考查料		振込依頼書		科目	
平成 年 月 日		電信扱		手数料	
		みずほ銀行 南大沢支店		金額	
		普通 口座番号 1010327		円	
お受取人		公立大学法人首都大学東京様		金額	
ご依頼人		東京都八王子市南大沢1-1		円	
振込期日		平成29年2月1日		金額	
備考		上記の金額正に受取りました。		円	
		銀行		印	







## 入学後のコース決定・選択について

### 1 都市教養学部 人文・社会系、法学系及び経営学系のコース・分野決定

都市教養学部 人文・社会系、法学系及び経営学系には以下のコース・分野があります。各系は「系」の単位で学生を募集し、入学後、2年次進級時に所属するコース・分野を決定します。

#### ◆ 都市教養学部 人文・社会系（3コース・12分野）

- ・社会学コース（社会学分野、社会人類学分野、社会福祉学分野）
- ・心理学・教育学コース（心理学分野、教育学分野、言語科学分野、日本語教育学分野）
- ・国際文化コース（哲学分野、歴史・考古学分野、表象文化論分野、日本・中国文化論分野、欧米文化論分野）

※志望者数が各コース・分野の定数を超えた場合は、1年次の成績等によって受け入れを決定します。

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 人文・社会系教務係  
042-677-1111（代表）内線 1115

#### ◆ 都市教養学部 法学系（2コース）

- ・法律学コース
- ・政治学コース

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 法学系教務係  
042-677-1111（代表）内線 1515

#### ◆ 都市教養学部 経営学系（2コース）

- ・経営学コース
- ・経済学コース

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 経営学系教務係  
042-677-1111（代表）内線 1715

### 2 入学選抜の募集単位にないコースへの進級

#### ◆ 都市教養学部 都市政策コース（2年次進級時選択）

都市教養学部には、どの「系」にも属さない横断的なコースとして都市政策コースがあります。2年次進級時に、都市教養学部の各系から、また転学部手続により他学部からも選択することができます。なお、コース選択に際し成績等による選抜があります。

問合せ先 首都大学東京管理部文系学務課 都市政策コース担当  
042-677-1111（代表）内線 1911

#### ◆ 都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース（3年次進級時選択）

都市環境学部には、地理環境、都市基盤環境、建築都市、分子応用化学の4つのコースを選んで出願して入学しますが、3年次進級時に、自然・文化ツーリズムコースへ進むことを選択することができます。また転学部手続により他学部からも選択することができます。なお、コース選択に際し成績等による選抜があります。

問合せ先 首都大学東京管理部理系学務課 都市環境学部教務係  
042-677-1111（代表）内線 4021

※コース選択の年次については、今後変更となる場合もあります。各コース・分野の内容等の詳細は、大学案内やホームページ（<http://www.tmu.ac.jp/>）を参照してください。

## 学生寮案内

学生寮は、南大沢キャンパスに隣接しています。原則、通学が不便で経済的に困窮している学生を対象としています。

### I 学生寮の施設概要

- ◇ 収容人員：234名
- ◇ 入寮期間：2年間
- ◇ 居室規模：1人部屋 洋室 約10㎡ ベランダ付
- ◇ 室内設備：室内照明・エアコンのみ  
※机・ベッド・本棚等の備え付け家具、カーテン等はありません。
- ◇ 洗面所・シャワー・トイレ：6室での共同使用
- ◇ 浴室：男子棟、女子棟 各1室
- ◇ 炊事室・洗濯室・談話室：男子棟、女子棟 各1室
- ◇ 食事：なし 自炊可（共同使用） 大学構内に食堂・売店あり
- ◇ 学生寮使用料：月額4,700円（平成28年度）、他に光熱水費（実費）
- ◇ 所在地：東京都八王子市南大沢一丁目4番地

### II 募集人員

男子 60名程度 女子 30名程度

### III 応募条件

住居（親元）からの通学時間が片道2時間以上を要し、経済的事情等により入寮を希望する者

### IV 学生寮への入寮申請について

#### 1 募集要項の配布

◆ 配布期間：平成29年1月23日（月）～平成29年2月22日（水）

- (1) 窓口配布
- 南大沢キャンパス学生サポートセンター学生課（1号館1階・2番窓口）
  - 日野キャンパス管理部学務課（1号館1階事務室）
  - 荒川キャンパス管理部学務課（管理厚生棟1階事務室）

#### (2) インターネットダウンロード

平成29年1月下旬に大学のホームページに掲載します。

#### (3) 郵送配布（郵送配布のみ。送付の関係上、2月15日（水）までとします。）

郵送を希望する場合は、120円切手を貼った住所・氏名を明記の返信用封筒（角型2号 24cm×33.5cm）を同封のうえ、下記の【問合せ先】に請求してください（当日消印有効）。  
なお、送付する封筒の表には「学生寮募集要項希望」と朱書きしてください。

#### 2 申請受付期間（郵送受付のみ）

平成29年2月8日（水）～平成29年2月22日（水）当日消印有効

※ 発表などの詳細については、配布される学生寮募集要項にて確認してください。

【問合せ先】〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
首都大学東京 学生サポートセンター学生課 学生係  
電話：042-677-1111（代表）内線2113、2116

【注意】「学生寮」の申込みは入試の合格者発表を待ってからでは間に合いません。早めに募集要項を入手し、必要書類を添えて申請受付期間内に郵送してください。

## 入学料及び授業料減免制度について

### 【1】 入学料減免制度について（平成28年4月1日）

入学料の納入が極めて困難な方には、入学料を減額又は免除する制度があります。ただし、申請要件には制限があります。

《入学料減免申請要件》

- (1) 生活保護法による保護世帯である。
- (2) 入学手続日以前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡したことにより家計が急変し、世帯の生計が著しく困難である。
- (3) 入学手続日以前1年以内において、天災・その他の災害により家計が急変し、世帯の生計が著しく困難である。

上記3つの要件以外の理由による入学料減免申請については、一切認められません。また、本学又は本学以外の大学に既に入學したことがある方は、入学料減免の対象となりません。

※ 申請しても審査により不承認となることがあります。

○ 入学料減免申請書の配付について

申請を希望する方は、第2次学力試験終了後、必ず配付窓口に立ち寄り、申請書を受け取ってください。

当日申請書を受け取らなかった方は、前期日程は3月3日（金）17時まで、後期日程は3月17日（金）17時まで申請書を配付します。期限以降の申請書の配付は行いません。

配付窓口

南大沢キャンパス学生サポートセンター学生課学生係（1号館1階2番窓口）
日野キャンパス管理部学務課（1号館1階事務室）
荒川キャンパス管理部学務課（管理厚生棟1階事務室）

その他、詳細については、申請書と一緒に配付する「入学料減免申請要項」をよく読み、学生サポートセンター学生課学生係に問い合わせてください。

### 【2】 授業料減免制度について

授業料減免制度については、合格者発表以降に送付する「入学手続案内」をお読みください。

### 【問合せ先】

首都大学東京 学生サポートセンター学生課 学生係  
電話 042-677-2373（直通）  
電話受付時間 9：00～17：00（月～金）（ただし、祝日及び12：30～13：30を除く。）

## 東日本大震災又は熊本地震被災者に対する入学考査料、 入学料及び授業料の減免措置について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災又は平成28年4月14日以降に熊本地方で発生した一連の地震により被災された方に対する減免措置は、以下のとおりです。

### 【1】 入学考査料の免除

#### 1 免除対象者

本人又は本人の学資を主として負担している方が以下の（1）又は（2）のいずれかに該当する場合

- (1) 災害救助法適用地域の各市町村に居住しており、以下のいずれかに該当する場合  
ア 「罹災証明書」又は「被災証明書」の交付を受けることができる  
イ 主たる家計支持者が死亡又は行方不明である

※ 災害救助法適用地域とは、帰宅困難者対応のために災害救助法を適用した東京都内の区市町村を除く、岩手県・宮城県・福島県・青森県・茨城県・栃木県・千葉県・熊本県とします。  
※ 対象となる県内であっても、対象となる市町村が一部に限られている場合がありますので、災害救助法適用地域の詳細は、首都大学東京管理部入試課まで問い合わせてください。

- (2) 上記震災発生時において、住民票を有している又は住民票を有していた地域が、福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域、又は計画的避難区域として指定され、避難又は居住地の変更を余儀なくされた場合

#### 2 申請期間及び申請方法

- (1) 申請期間：入学願書受付期間内（平成29年1月23日（月）～2月1日（水）（必着））
- (2) 申請方法  
以下の必要書類を、出願書類とともに郵送してください。入学考査料は納付しないでください（入学考査料の振込み及び振込金（兼手数料）受取書の貼付は不要です。）。

#### ○必要書類

- ① 入学考査料免除申請書（本学の指定様式）
- ② 以下の証明書のいずれか一点（写し可）
  - ・「罹災証明書」又は「被災証明書」（上記1「免除対象者」の（1）アに該当の場合）
  - ・死亡又は行方不明を証明する書類（上記1「免除対象者」の（1）イに該当の場合）
  - ・帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域又は計画的避難区域に住所を有している又は有していたことを証明する書類（上記1「免除対象者」の（2）に該当の場合）

※ 「①入学考査料免除申請書」の様式は、本学ホームページからダウンロードするか、首都大学東京管理部入試課に請求してください。  
（ホームページアドレス <http://www.tmu.ac.jp/>）  
また、ご不明な点等がありましたら、同入試課まで問い合わせてください。

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

首都大学東京管理部入試課  
電話：042-677-1111（代表） 内線 2206・2212・2238 FAX：042-677-1224  
電話受付時間 9：00～17：00（月～金）（ただし、祝日及び12：30～13：30を除く。）

### 【2】 入学料・授業料の減免

今年度の実施の有無については、12月中旬頃に学生サポートセンター学生課ホームページに掲載します。

[http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/03\\_exemption/index.html](http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/03_exemption/index.html)

問合せ先は51ページをご覧ください。

## 第2次学力試験受験者に対する入試成績の開示について

平成29年度一般選抜試験における第2次学力試験受験者に対して、学力試験の科目別得点を開示します（無料）。

提供する個人別成績の範囲は、最終合格者の可否判定に利用した大学入試センター試験及び本学第2次学力試験の科目別得点です。

なお、本学が開示する大学入試センター試験の得点は、次の算式により換算したものです。

$$\text{大学入試センターが提供した科目別得点} \times \frac{\text{当該科目の大学の配点}}{\text{当該科目の大学入試センターの配点}}$$

### 1 受付期間

平成29年5月1日（月）から5月31日（水）まで  
窓口受付時間 9:00～12:30 13:30～17:00（土日祝日を除く。）

### 2 提出書類

① 首都大学東京学力試験個人別成績開示請求書

（54ページをコピーし、必要事項を記入したもの）

② 第2次学力試験受験票（原本）

③ 大学入試センター試験受験票（原本）

※ ②、③については確認後、返却します。②、③について一方を紛失した場合は一種類の、両方を紛失した場合は二種類の身分証明書（健康保険証、運転免許証、他大学の学生証等）の写しを提出してください。

### 3 請求方法

郵送（5月31日（水）の消印があるものまで受け付けます。）又は窓口請求

#### (1) 郵送（簡易書留）による請求の場合

【請求先】〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
首都大学東京管理部入試課

上記①、②、③の書類と返信用封筒（長3封筒に返信用切手402円分を貼り、氏名・返信先住所を明記する。）を同封し、簡易書留郵便で請求してください。

※ 大学入試センター試験受験票の再発行は4月21日（金）大学入試センター事業第1課 必着のため、紛失した者はそれまでに再発行の手続きを行ってください。

#### (2) 窓口請求の場合

上記①、②、③の書類を入試課窓口に提出してください。

### 4 請求者

本人のみ（代理人の請求はできません。）

### 5 成績開示の対象とならないもの

本学が利用しなかった大学入試センター試験の成績

問合せ先 首都大学東京管理部入試課  
042-677-1111（代表）内線2212

## 首都大学東京学力試験個人別成績開示請求書

首都大学東京学長 殿

下記により平成29年度首都大学東京入学試験に係る私の個人別成績の開示を請求します。

記

※該当する□に✓をつけてください。

※前期日程と後期日程で併願した場合は、各日程でそれぞれ請求書を作成してください。

※記入は必ずボールペンを使用してください。

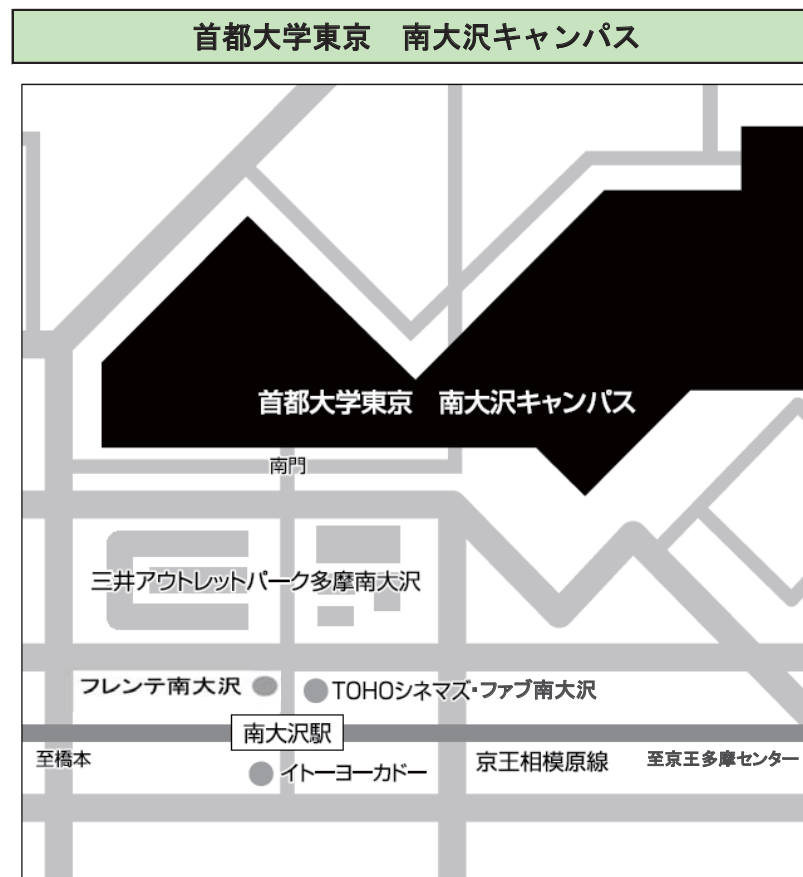
(フリガナ) 氏名	請求年月日	平成29年	月	日				
	生年月日	昭和 平成	年	月	日			
現住所 連絡のとれる 電話番号を 記入すること	〒 - 電話 - -							
受験した 学科・系 ・コース	<input type="checkbox"/> 人文・社会系 <input type="checkbox"/> 法学系 <input type="checkbox"/> 経営学系A区分(前期)							
	<input type="checkbox"/> 経営学系B区分(前期) <input type="checkbox"/> 経営学系(後期) <input type="checkbox"/> 数理科学コース							
	<input type="checkbox"/> 物理学コース <input type="checkbox"/> 化学コース <input type="checkbox"/> 生命科学コース							
	<input type="checkbox"/> 電気電子工学コース <input type="checkbox"/> 機械工学コース							
	<input type="checkbox"/> 地理環境コース <input type="checkbox"/> 都市基盤環境コース <input type="checkbox"/> 建築都市コース		<input type="checkbox"/> 分子応用化学コース					
	<input type="checkbox"/> 知能機械システムコース <input type="checkbox"/> 情報通信システムコース		<input type="checkbox"/> 航空宇宙システム工学コース <input type="checkbox"/> 経営システムデザインコース					
	<input type="checkbox"/> インダストリアルアートコース							
	<input type="checkbox"/> 看護学科 <input type="checkbox"/> 理学療法学科 <input type="checkbox"/> 作業療法学科 <input type="checkbox"/> 放射線学科							
試験日程	<input type="checkbox"/> 前期日程	大学入試 センター試験 受験番号	試験会場番号		受験番号		発行回数	
	<input type="checkbox"/> 後期日程	本学 受験番号						
		(各日程でそれぞれ請求書 を作成してください。)	学修番号 (入学者のみ記入する)					

## 平成29年度 首都大学東京入学試験日程表

1月		2月		3月		
1 日		1 水	入学願書受付期間 [前期日程・後期日程]	1 水		
2 月		2 木		2 木		
3 火		3 金		3 金		
4 水		4 土		4 土		
5 木		5 日		5 日		
6 金		6 月		6 月		
7 土		7 火		7 火		
8 日		8 水	第1次選抜結果発表・受験票発送[前期日程・後期日程]	8 水	最終合格者発表・入学書類発送[前期日程]	
9 月		9 木		9 木	入学 手続 期間	
10 火		10 金		10 金		
11 水		11 土		11 土		
12 木		12 日		12 日		第2次学力試験[後期日程] 全学部
13 金		13 月		13 月		
14 土	大学入試センター試験	14 火		14 火		
15 日	大学入試センター試験	15 水		15 水		
16 月		16 木		16 木		
17 火		17 金		17 金		
18 水		18 土		18 土		
19 木		19 日		19 日		
20 金		20 月		20 月		
21 土		21 火		21 火		
22 日		22 水		22 水	最終合格者発表・入学書類発送[後期日程]	
23 月		23 木		23 木	入学 手続 期間	
24 火		24 金		24 金		
25 水	入学願書 受付期間 [前期日程・ 後期日程]	25 土	第2次学力試験[前期日程] 都市教養学部(人文・社会系、法学系、経営学系A区分)	25 土		
26 木		26 日	第2次学力試験[前期日程] 都市教養学部(経営学系B区分、理工学系)、都市環境学部、 システムデザイン学部、健康福祉学部	26 日		
27 金		27 月		27 月		
28 土		28 火		28 火		追加合格者発表[前期日程・後期日程]※
29 日				29 日		追加合格者発表[前期日程・後期日程]※
30 月				30 月		追加合格者入学手続[前期日程・後期日程]※
31 火				31 金		

※ 各募集人員に欠員が生じた場合は追加合格を行うことがあります。

## 試験場への交通案内



■所在地 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

★交通 京王相模原線 南大沢駅下車 徒歩約5分(南門まで)

※ 試験場により、キャンパス内の移動に10分程度時間がかかる場合があります。

※ 自動車、バイク、自転車等での来場はご遠慮ください。

平成29年度

登録番号 (28) 55

首都大学東京 一般選抜学生募集要項

平成28年10月発行

編集・発行 公立大学法人首都大学東京  
首都大学東京管理部入試課

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地  
電話 042-677-1111 (代表)

2206・2212・2238 (内線)

印刷 株式会社福田印刷

本紙は、再生紙を使用しています。

## 同封書類一覧

次の出願書類等の用紙が同封されているので確認してください。

- (1) 入学志願票（前期日程用・後期日程用）
- (2) 振込依頼書（振込金（兼手数料）受取書）（前期日程用・後期日程用）
- (3) 入学願書提出用封筒（前期日程用・後期日程用）
- (4) 面接カード（健康福祉学部用）（共通・2部）
- (5) アンケート協力のお願（1部のみ）

## 出願前にもう一度

あなたの出願する日程、学科・系・コースが指定する「大学入試センター試験において受験すべき教科・科目」をもう一度チェックしてください。

- ① 大学入試センター試験において受験すべき教科・科目は、前期日程・後期日程、学科・系・コースで異なっています。17～25ページ（前期日程）、35～41ページ（後期日程）の別表第1により、よく確認してください。
- ② 大学入試センター試験の科目で、『簿記・会計』、『情報関係基礎』については、本学では、選択できる者に制限を設けているので、24ページ（前期日程）、41ページ（後期日程）の（注1）により確認してください。

この条件を満たしていない場合は、出願しても出願無資格者となりますので十分注意してください。

## 問合せ先

受験上の不明点については、下記の代表番号に電話し、内線番号を教えてください。  
問合せは、志願者本人が行ってください。

首都大学東京管理部入試課

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

電話 042-677-1111（代表）

2206・2212・2238（内線）

受付時間 月曜日から金曜日まで（祝日を除く。） 9:00～17:00

出願期間中、出願状況を首都大学東京のホームページ (<http://www.tmu.ac.jp/>) に掲載します。